

IV 良質な個別サービスの実施(高齢者福祉施設)

【 評価項目 】				a	b	c	Na
A-1 利用者の尊重							
(1) 利用者の尊重							
1	1	利用者信頼関係を構築するための取組が積極的に行われている。		○			
2	2	利用者の意向を十分に尊重している。		○			
<p>(特に評価が高い点) 接遇研修の実施や、利用者主体の全体連絡会で利用者の意見・要望を聴き取る等、信頼関係の構築に積極的に取り組んでいる。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし。</p>							
(2) 利用者の権利擁護							
3	1	利用者の権利を擁護する具体的な取組が行われている。		○			
<p>(特に評価が高い点) 利用者処遇の研修や職員のメンタルケアの研修会を定期的開催し、職員のストレス対応への仕組みが設けられている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし。</p>							
(3) 家族との連携・交流							
4	1	家族との連携・交流が積極的に行われている。			○		
<p>(特に評価が高い点) 広報誌の送付やイベントの案内などを行い、家族への働きかけに努めている。</p> <p>(改善が求められる点) 養護という施設の特性上、家族との関係性が希薄な面もうかがえるが、信頼関係構築のためにも多角的なアプローチを期待する。</p>							
(4) 生活環境づくり							
5	1	利用者が過ごしやすい環境づくりに取り組んでいる。			○		
<p>(特に評価が高い点) 利用者の意見や要望により、階段の手摺設置や必要に応じたリフォーム等、生活環境の改善が行われている。</p> <p>(改善が求められる点) 建物の老朽化や構造上の問題もあり、居室、トイレ等のプライバシー保護が十分とは言い難い。</p>							
(5) 終末期ケア							
6	1	終末期の場所等の選択に配慮がなされている。					○
<p>(特に評価が高い点) 該当なし。</p> <p>(改善が求められる点) 該当なし。</p>							

【 評価項目 】				a	b	c	Na
A-2 日常生活支援							
(1) 食事							
7	1	サービス実施計画に基づいた食事サービスが用意されている。		○			
8	2	食事は利用者の嗜好を考慮した献立を基本として美味しく、楽しく食べられるように工夫されている。		○			
9	3	喫食環境(食事時間を含む)に配慮している。		○			
<p>(特に評価が高い点) 定期的に嗜好調査を実施・分析し、その結果を献立に反映している。食事はバイキング方式を採用し、メニューや量を選択できるようになっている。また、食堂の一角をカフェ風に改修し、雰囲気の違う喫食スペースを提供している。</p> <p>(改善が求められる点) 利用者の多様な嗜好に対し、満足が得られるよう献立の工夫が望まれる。</p>							

(2) 入浴							
10	1	入浴は、利用者の身体状況や介助方法など個人的事情に配慮している。		○			
11	2	入浴は、利用者の希望に沿って行われている。		○			
12	3	浴室・脱衣場等の環境に配慮している。		○			
<p>(特に評価が高い点) 毎日入浴が可能となっており、シャワー浴も必要に応じて自由に利用できる。 また、入浴マニュアルには、援助方法・手順・注意事項等が、具体的に分かりやすく明記されている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし。</p>							

(3) 排泄							
13	1	排泄介助は利用者の身体状況や介助方法など個人的事情に配慮している。		○			
14	2	トイレ環境に配慮している。		○			
<p>(特に評価が高い点) 排泄管理マニュアルには、援助方法・手順・注意事項等が、具体的に分かりやすく明記されている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし。</p>							

(4) 移乗・移動							
15	1	移乗・移動介助は、利用者の身体状況や介助方法など個人的事情に配慮している。			○		
<p>(特に評価が高い点) 特になし。</p> <p>(改善が求められる点) 安全な移乗・移動介助が行えるよう、職員間でアセスメントの共有を図り、介護技術等の勉強会を開催するなどの統一したケアが行われるよう取り組まれない。</p>							

【 評価項目 】		a	b	c	Na
(5) 外部介護サービスの利用					
16	1 外部の介護サービスの利用ができるよう必要な支援を行っている。	○			
<p>(特に評価が高い点) 利用者の身体状況に応じ、利用する介護保険事業所と連携して、円滑に介護保険サービスが利用できるよう支援している。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし。</p>					
(6) 認知症利用者への対応					
17	1 認知症利用者への対応が適切に行われている。	○			
<p>(特に評価が高い点) 認知症に関する研修に職員を派遣し、復命等で他職員へ周知している。また、認知症利用者については、適切な空間で個別に対応している。</p> <p>(改善が求められる点) 認知症利用者が増えていくことを見据え、「認知症ケアマニュアル」等を作成、基本的な対応の周知を図られたい。</p>					
(7) 整容					
18	1 利用者の身だしなみや清潔への配慮について支援が行われている。	○			
19	2 利用者の個性や好みを尊重し、理容・美容への支援を行っている。	○			
<p>(特に評価が高い点) 利用者と共に買物レクリエーションで外出し、利用者自身の意思のもとに衣服等の買物ができている。衣服が汚れた場合には、職員が速やかに対応している。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし。</p>					
(8) 睡眠					
20	1 安眠できるように配慮している。	○			
<p>(特に評価が高い点) 夜間に行われた個別支援は記録され、職員が共有している。また、体調不良者には、静養室で対応する等の配慮が行われている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし。</p>					

【 評価項目 】				a	b	c	Na
(9) 健康管理							
21	1	日常の健康管理は適切である。		○			
22	2	必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられる。		○			
23	3	内服薬・外用薬等の扱いは確実にされている。		○			
<p>(特に評価が高い点) 健康管理は看護職員が担当し、日常の健康状態を継続して記録している。また、嘱託医や歯科医師とも密な連携が図られている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし。</p>							
(10) 外泊、外出							
24	1	外出、外泊は利用者の希望に応じて行われている。		○			
<p>(特に評価が高い点) 外出、外泊に関するルールのもと、基本的には利用者の希望に応じて自由に行われている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし。</p>							
(11) 所持金・預かり金の管理							
25	1	預かり金について、適切な管理体制が作られている。		○			
<p>(特に評価が高い点) 自立支援の観点から、基本的に小遣いは自己管理としている。その他預り金等については、各種管理マニュアルのもと、厳格に保管・管理されている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし。</p>							
A-3 自立支援							
(1) 機能回復							
26	1	利用者の心身の状況に応じた機能回復の支援が適切に行われている。			○		
<p>(特に評価が高い点) 施設で考案した転倒予防体操を実施し、機能回復又は機能減退の防止に努めている。</p> <p>(改善が求められる点) 自主的に体操に参加している利用者だけでなく、参加していない利用者への機能回復支援のアプローチも望まれる。</p>							

【 評価項目 】		a	b	c	Na
(2) 生きがいづくり					
27	1 利用者の余暇活動や生きがいづくりへの支援が適切に行われている。	○			
<p>(特に評価が高い点) 利用者主体の全体連絡会で利用者の意見や要望を聴き、クラブ活動や料理レクリエーション、日帰り旅行等を実施し、職員が側面的に支援している。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし。</p>					
(3) 地域生活への移行					
28	1 利用者の状況に応じ、地域生活への移行についての支援を行っている。				○
<p>(特に評価が高い点) 該当なし。</p> <p>(改善が求められる点) 該当なし。</p>					